



# 社協だより 第162号

平成28年3月1日発行

発行者 心れあいネットワーク  
社会福祉法人 三沢市社会福祉協議会

〒033-0011 三沢市幸町三丁目11-5  
TEL 0176-53-3422 FAX 0176-52-4545  
<http://misawa-shakyo.jp/>

## 年末年始 町内会活動支援事業報告

皆様からいただいた会費を財源に行われた歳末支援事業の報告です。除雪活動については、行政により今年度から新たな助成制度が始められたため、当会からの助成は廃止し町内会活動への支援事業のみとなりました。

実施町内会 37町内会  
支援総額 1,161,964円  
実施期間 12月～1月

●千代田町「交通安全講話及び餅つき会」 ●桜町団地「忘年会&クリスマス会」 ●緑町「餅つき及び食事会」 ●東町「交通安全講話・餅つき大会」



【東町町内会】

●ひばりヶ丘「餅つき及び忘年会」 ●鹿中「総会及び新年会」 ●幸町一丁目「町内会員と高齢者の親睦会」 ●松園町二丁目「新年餅つき大会」 ●南町「新年交流お楽しみ会」 ●古間木二丁目「講演会及び新年会」 ●上久保「地域交流・災害時の連携」 ●自由ヶ丘「新年交流会」 ●日の出「世代間交流餅つき会」 ●栄町「栄町町内合同新年交流会」 ●美野原一丁目「新年懇親会」



【下久保町内会】

●六川目「地域交流忘年会」 ●駒沢「新年交流会」 ●下久保「子ども会合同餅つき会」

●幸町三丁目「新春交流会」 ●本町四丁目「新年餅つき大会」 ●根井「地域交流会食会」 ●平畑一丁目「新年交流会」 ●南山「そば打ち交流会」



【浜三沢町内会】

●前平「町内会交流会」 ●西花園町「新春顔合わせ会及び餅つき大会」 ●幸町二丁目「町内新年交流会」 ●美野原三丁目「高齢者との交流会」 ●平畑66「新年交流会」 ●松園一丁目「新年会」 ●新町二・三・四丁目「町内会・老人クラブ・子供会等合同餅つき会」 ●岡三沢七丁目「新年会」 ●大町第一「新年会」 ●花園町「新年お楽しみ会」 ●浜三沢「総会及び芸能発表会・親睦会」

★子どもから年配者まで全員参加で大いに盛り上がり、「笑った、笑った。」の音が聞かれました。  
★毎年町内会の交流会を行っていたがこのような事業がある事を知らなかった。来年も参加したい。  
★同じ町内に居住していてもゆっくり会って話をする事が少なくなってきた。このような活動が行われ非常に楽しく過ごせてよかった。毎年行ってほしい。

### 初めて参加した町内会の声

●大津「異世代間交流会」  
●泉「新年交流会（餅つき・小正月）」  
「報告書提出順」



【三川目町内会】

●三川目「町内会新年会」

## 「地域きずな・ 支え合い事業」

この事業は、24年度から三沢市との協働のまちづくりの一環として始めたもので、高齢者や障害者など支援を必要とする方々をご近所で支えあつて、住み慣れた地域で安心して過ごしていただこうとするものです。

東日本大震災でご近所の大切さが見直され、地域を支える町内会の果たす役割が非常に大きくなっており、もう一度ご近所の力を取戻し、地域で支えあつて高齢者や障害者など支援を必要とする方々の見守りを図ります。

地域の「支援対象者」を日常生活の中で見守り・支援を行っていた「ご近所サポーター」を任命し、町内会にも社協との連絡調整を行う「地域福祉協力員」を委嘱していきます。実態調査を行う際には、地域包括支援センター及び民生委員等の協力のもとに実施いたします。

支援を必要とする方々の実

態調査をし、支援マップ・災害時避難連絡票等の作成、ご近所サポーターによる日常生活の支援や見守り、災害時の迅速避難、安否確認などがこの事業の主な内容です。

ご近所サポーターには、「ご近所サポーター活動のてびき」を配布して、活動の記録に役立てていただいています。

きずな事業では、「ご近所サポーター」の存在が重要で、対象者への日頃の声掛け・よき話し相手・困っているときのおちよつとした手助け等をお願いしております。



この事業も今年4年を経過し、これまでの実施町内会は80町内会、世帯数は、七、三、五〇世帯、支援対象者は、一、〇四一名、実態調査実績として六三六名、調査できなかつ

た世帯四〇六世帯、五〇〇名の方々にご近所サポーターになつていただきました。また、地域福祉協力員には、82名の町内会長等に委嘱することができました。

きずな事業で実態調査を行ったある町内会で、牛乳配達員から高齢者宅に何日も新聞が溜まっているとの通報が町内会長に入り、警察及び緊急連絡先に連絡を取り、病院に搬送した事例がありました。

28年度は20町内会で実施し、5年計画の最終年度となります。

### 平成28年度実施町内会

#### 事業説明会

平成28年4月20日(水)

午後6時30分

総合社会福祉センター

- 南町・松園町一・松園町二・松園すみれ・松原町・東町・幸町一・二・三・平畑66・平畑一・二・平畑団地・岡三沢一・本岡三沢・岡三沢四・五・岡三沢六・岡三沢七・岡三沢八・東岡三沢

以上の20町内会において、実態調査等を実施いたします。

### ありがとうございました

1月28日から2月23日  
までに頂いたご寄附を  
ご紹介いたします。

#### 大和講古間木支部

(支部長 古田 キク) 様

1月28日 20,000円

#### 大和講三沢支部

(代表 月館 キミ) 様

1月29日 20,000円

#### 寒修行の喜捨

三沢市民生委員児童委員協議会

(会長 種市 金雄) 様

2月4日 36,500円

新年会での募金から、助け

合い金庫への指定寄附

#### 三沢民謡芸能協会

(代表 山本 昭二) 様

2月9日 20,000円

チャリティ芸能発表会の益金の一部から

#### 花柳秀梢会

(代表 花柳 秀梢) 様

2月15日 20,743円

踊り初めでのチャリティ募金

#### 法律相談日の予定

3月8日(火)

4月12日(火)

相談・予約は

52・3270

三沢市社会福祉協議会  
ふれあい相談所まで

### 川柳の時間

福祉川柳

元気だと安心電話のボタン押す

入会で無料のベッド・車椅子

時事川柳

バット捨て手に注射器のスラッガー

天高くミサイル発射の肥える人

事務局 松田

皆様からのご投稿をお待ちしています。



# ボランティア

## ボランティア活動保険

ボランティア活動中の様々な事故によるケガや賠償責任を補償するボランティア活動保険。27年度の補償期間は3月31日までとなっておりますので、4月以降も引き続き活動される際にはお早めにご加入手続きをお願いいたします。

### ●保険料

- Aプラン 300円
- Bプラン 450円
- Aプラン(天災) 430円
- Bプラン(天災) 650円

↓天災タイプでは、通常のケガの補償に加え、活動中に発生した天災（地震・噴火・津波等）に起因するケガも補償されます。

### ●補償期間

28年4月1日～29年3月31日

↓年度途中での加入は、手続き日の翌日から補償が開始されます。

### ●掛金の助成

Aプラン分の300円を自己負担していただき、本会からBプランとの差額分150円を助成します。より補償の厚いプランへ加入することで、安心して活動に参加していただき、ボランティアの活性化につなげていきたいと考えています。

なお、助成対象は社会福祉協議会の会員及び登録団体・個人となります。

### ●補償金額

- 死亡保険金 1800万円
- 後遺障害保険金 1800万円
- 入院保険日額 10000円
- 通院保険日額 6000円
- 賠償責任保険金 5億円(上限)

### ●加入手続き

所定の申込用紙に必要事項を記入・捺印し、掛金を添えて当会に申し込みください。（既存のものでも構いません。）

### ●対象となる活動

日本国内における、自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動。

### ↓対象とならない活動例

- ・ 学校管理下にある活動
- ・ 単位や資格取得のための活動
- ・ 自宅で行う活動
- ・ 有償のボランティア活動
- ・ PTA、町内会、老人クラブなど、主目的がボランティア活動以外の団体の、親睦や組織運営の活動 等

### ●よくある質問

- Q. 複数のボランティア団体に所属していますが、団体ごとに保険加入が必要ですか？
- A. 1ヶ所からの申込みで、対象となる活動はすべて補償されます。なお、重複加入しても補償は1件分です。
- Q. ボランティアに行こうとして自宅の庭で転んでケガをしました。この場合、往復途上として補償されますか？
- A. 往復途上の補償は、自宅の敷地を出てからとなるので、この場合は対象となりません。

## ボランティア行事用保険

ボランティア行事における参加者のケガや主催者の損害賠償責任を補償する保険です。行事ごとに申し込みが必要です。

### ●保険料（1名あたり）

- A1プラン 一日28円  
最少加入20名
- A2プラン 一日126円  
最少加入20名
- A3プラン 一日248円  
最少加入20名
- Bプラン（宿泊を伴う行事）  
一泊二日239円

↓加入プランは行事の内容によって決まります。

### ●補償金額

- 死亡保険金 400万円
- 後遺障害保険金 400万円
- 入院保険日額 3500円
- 入院中の手術 35000円
- 外来の手術 17500円
- 通院保険日額 2200円
- 対人事故賠償 2億円(上限)
- 対物事故賠償 1千万円(上限)

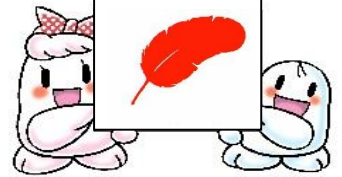
※お問い合わせ・お申込みは三沢市社会福祉協議会まで

電話 53-3422

## 事故防止・軽減のための10大ポイント

- 1 体調が悪い時は決して無理をしないこと。
  - 2 情報収集（事前の安全確認と日常点検）をしましょう。
  - 3 活動に適した服装を！
  - 4 自宅を出てから帰るまでが活動です。焦らず、気を抜かないこと。
  - 5 活動前には準備体操、柔軟体操を！
  - 6 責任者の説明にはしっかりと耳を傾けること。
  - 7 疲れたと感じたら遠慮せず休憩を。随時水分補給をしましょう。
  - 8 過信禁物。今の自分ができることをあらかじめ把握しましょう。
  - 9 転倒の防止。特に足元注意！
  - 10 周囲の方との協力、情報の共有を図ります。
- ★事故をできるかぎり未然に防いで、楽しく元気なボランティア活動を中心掛けましょう。

# 募金会だより



共同募金運動につきましては、日頃より格別なるご理解とご協力を賜り、まことに有難うございます。

歳末たすけあい募金を活用した、福祉団体の助成事業が終了しましたのでご報告いたします。

## ○歳末助け合い募金総額

★433、835円

## ○協力くださった皆様

- ・坂本 ユキ様
- ・久田 正美様
- ・三沢市老人クラブ連合会様
- ・三沢ボウリング協会様
- ・子育て支援センターと利用子育て支援サークル様
- ・チャリティ第二保育所様
- ・住友化学労働組合
- 三沢支部様
- ・いちい幼稚園
- ・父母と教師の会様
- ・春日台保育園いちいの会様

・航空自衛隊

三沢基地隊員一同様

・堀口団地有志一同様

## ○助成事業（6団体）

①三沢市母子寡婦福祉連合会「歳末交流会」

②三沢市手をつなぐ育成会「親子クリスマス会」



③三沢市身体障害者福祉会「新年の集い」

④三沢手話サークルありんこ「ありんこクリスマス会」

⑤お助けマンクラブ「新年餅つき会」

⑥三沢地区更生保護女性会「会員研修会及び交流会」

その他、三沢市社協ではボランティアの皆様の協力をいただいで、NHK歳末たすけあい募金の配分金で、12月31日大晦日に対象者におせち料理をお届けしました。



赤い羽根募金は、三沢市共同募金委員会収納分で

4,923,355円（2月

23日現在）です。引き続きご協力をお願いいたします。

## 平成28年度 赤い羽根共同募金

### 地域福祉活動公募助成事業申請募集のお知らせ！

地域の身近な福祉課題の解決に取り組む団体等が実施する「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」活動を応援します！！

- 《募集期間》 平成28年4月20日（水）～平成28年5月20日（金）
- 《対象年度》 平成28年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日までに実施する事業）
- 《対象団体》 地域福祉向上を目的に活動している福祉関係団体、ボランティア団体、町内会等、社会福祉施設
- 《助成額》 1団体50万円以内 ※千円単位で、総事業費の75%または助成上限額のいずれか低い額を助成
- 《助成対象費用》 事業に必要な備品・機材等購入費、会議費、交通費、資料作成費、その他運営費（人件費、飲食費は、原則として除きますが、事業実施上不可欠で臨時的な場合は、事前にご相談ください。）
- 《その他》 申請書様式は、青森県共同募金会事務局又は各市町村共同募金委員会窓口で配布しています。（本会HPよりダウンロードすることも可能です。）  
その他の必要事項については、青森県共同募金会にお問い合わせください。

申請書提出先：各市町村共同募金委員会（市町村社会福祉協議会内）

お問い合わせ先：社会福祉法人 青森県共同募金会

〒030-0822 青森市中央二丁目20番30号

TEL：017-722-2169 FAX：017-722-2160 E-mail：aomoriyoubo@ace.ocn.ne.jp

